

Vario Mail Security

# Vario Mail Security

設定事例集

バリオセキュア株式会社



# Vario Mail Security

## 目次

1. はじめに.....	1
2. Vario Mail Security ご利用の際の注意事項.....	1
2.1. フィルタの種類及び処理の流れについて .....	1
2.2. 各ルールの優先順位について.....	2
2.3. 「設定反映」ボタンについて .....	2
3. 設定事例 .....	3
3.1. ブロックルール.....	3
3.2. 保留ルール.....	5
3.3. 暗号化ルール.....	7
3.4. BCC 化ルール.....	9
4. 本書の注意事項.....	10
5. 他社商標について .....	10
6. サポートセンターへのお問い合わせ .....	11

# Vario Mail Security

## 1. はじめに

この度は Vario Mail Security サービスをご契約いただき、ありがとうございます。

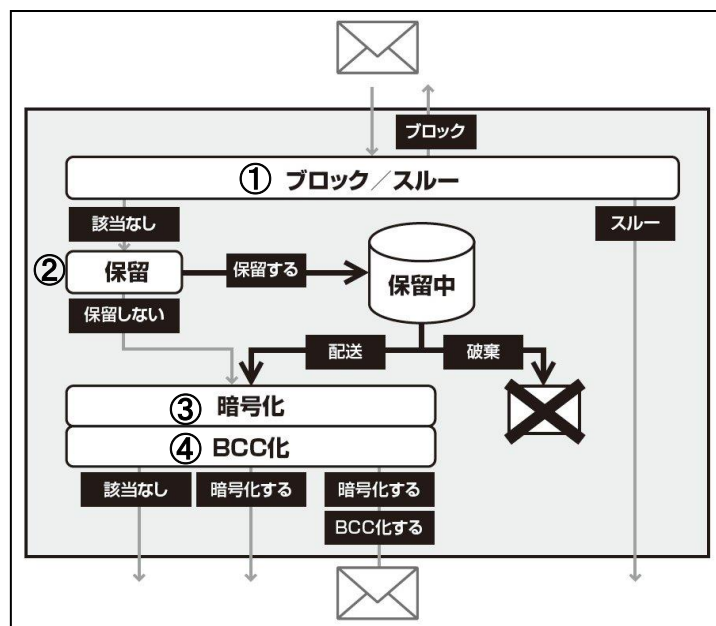
本書では、Vario Mail Security サービスの設定例につきまして、記載しております。フィルタールの具体的な設定方法等につきましては、別途ご用意しております「グループ管理マニュアル」及び「利用者マニュアル」も併せてご参照ください。

マニュアル名	用途
スタートアップガイド	本書です。サービスご利用開始時に必要な項目が記載されております。
グループ管理マニュアル	管理者様向けのマニュアルとなります。フィルタールの記載方法や各フィルタオプション、レポート機能等について記載されております。
利用者マニュアル	ご利用者様向けのマニュアルとなります。保留メールの確認方法及び解除/破棄方法等について記載されております。

## 2. Vario Mail Security ご利用の際の注意事項

### 2.1. フィルタの種類及び処理の流れについて

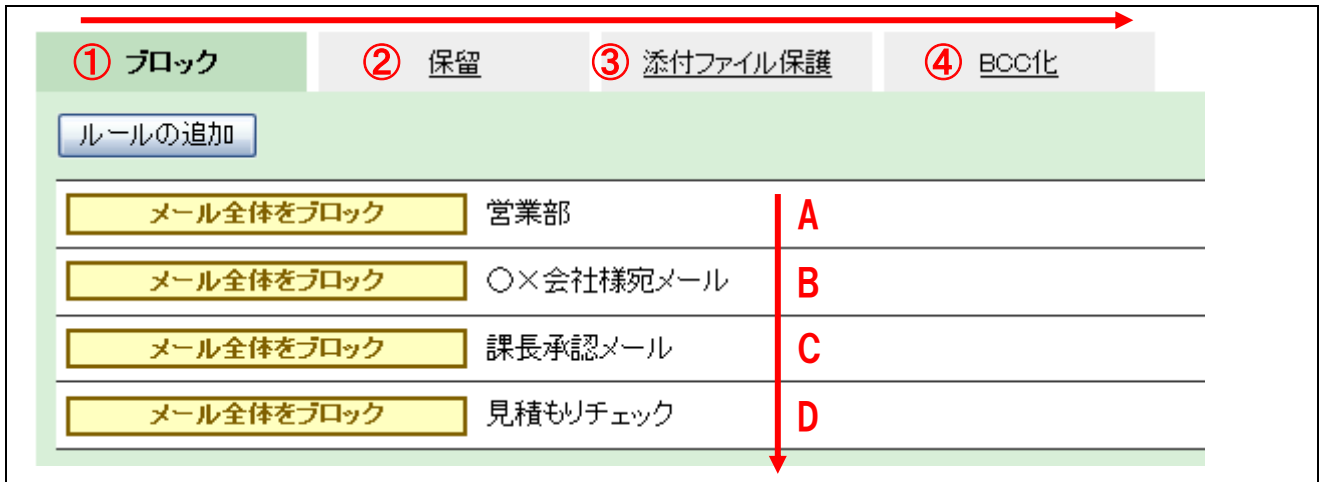
Vario Mail Security では、ブロック、保留、暗号化、BCC 化の各ルールを組み合わせることでフィルタールの作成を行います。ルールは下記の図のように①ブロック→②保留→③暗号化→④BCC 化の順に適用されます。ルールを記載する際には、下記の処理の流れを意識して、記載してください。



# Vario Mail Security

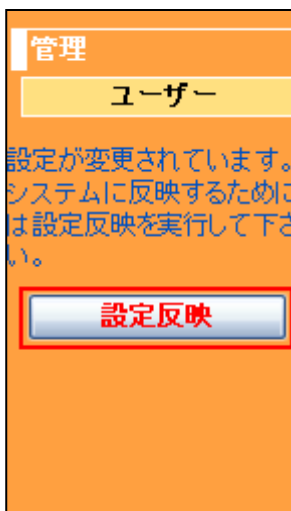
## 2.2. 各ルールの優先順位について

フィルタは、①ブロック→②保留→③暗号化→④BCC化の順に適用されますが、各フィルタ内に記載されるルールは上位から順に実行されていきます。下記のようなルールがフィルタ内に設定されている場合、A「営業部」→B「〇×会社様宛メール」→C「課長承認メール」→D「見積もりチェック」の順にルールが適用されます。



## 2.3. 「設定反映」ボタンについて

Vario Mail Security のグループ管理画面にて設定変更を行った場合、メニュー左下の「設定反映」ボタンが赤くなります。各種設定変更後は、「設定反映」ボタンを押し、Vario Mail Security システムに設定内容を反映させてください。



# Vario Mail Security

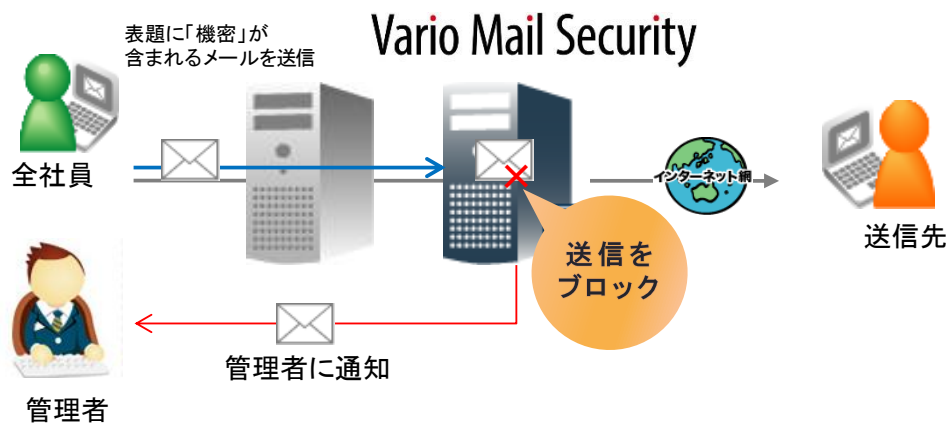
## 3. 設定事例

### 3.1. ブロックルール

本章では、ブロックルールの設定例について記載いたします。ブロックルールの場合、ルールに該当したメールは即時ブロックされ、送信者にはエラー通知(英文)が送られます。

#### 3.1.1. ブロックルール 例1

ルール要件
送信される全メールについて、表題に「機密」と文言が含まれている場合、送信をブロックし、管理者に通知を行いたい。



タイトル	ブロックルール 1	
説明	送信される全メールについて、表題に「機密」と文言が含まれている場合、送信をブロックする。	
動作	ブロックする	<input checked="" type="checkbox"/> マネージャにブロックしたことを通知する <input type="checkbox"/> 次のメールアドレスにブロックしたことを通知する
条件	以下の条件のいずれかに一致(AND)	
条件 1	「差出人」が「以下のキーワードのいずれかに一致」	
	*@*	通常一致(ワイルドカード)
条件 2	「ヘッダー」が「以下のキーワードのいずれかに一致」	
	対象ヘッダー: サブジェクト(Subject)	
	*機密*	通常一致(ワイルドカード)

以上のようにワイルドカード表記にて全メールを「\*@\*」として表現し、条件 1 と条件 2 を AND にて結ぶことにより、全メールについて、表題に「機密」という文言が入ったメールをブロックし、なおかつ、管理者に通知することが可能となっております。

# Vario Mail Security

## 3.1.2. ブロックルール 例 2

ルール要件
社員 A (shainA@testcompany.co.jp)が社員 B (shainB@testcompany.co.jp)に送信するメールについては、上司 C (ShainC@testcompany.co.jp)を Cc に入れないと送信をブロックし、管理者に通知を行いたい。



タイトル	ブロックルール 2	
説明	社員 A が社員 B に送信するメールをブロックし、管理者に通知を行う。	
動作	ブロックする	<input checked="" type="checkbox"/> マネージャにブロックしたことを通知する <input type="checkbox"/> 次のメールアドレスにブロックしたことを通知する
条件	以下の条件のいずれかに一致(AND)	
条件 1	「差出人」が「以下のキーワードのいずれかに一致」	
	shainA@testcompany.co.jp	
	通常一致(ワイルドカード)	
条件 2	「送信先」が「以下のキーワードのいずれかに一致」	
	shainB@testcompany.co.jp	
	通常一致(ワイルドカード)	
条件 3	「ヘッダー」が「以下のキーワードのいずれにも一致しない」	
	対象ヘッダー: 送信先(Cc)	
	ShainC@testcompany.co.jp	
	通常一致(ワイルドカード)	

この場合、条件 3 に「上司のアドレスが Cc に無い場合」の条件を作成し、AND にて各条件を結びます。社員 A から社員 B のメールは Cc に上司 C を送信先に加えないとメール送信をブロックし、管理者に通知することができます。

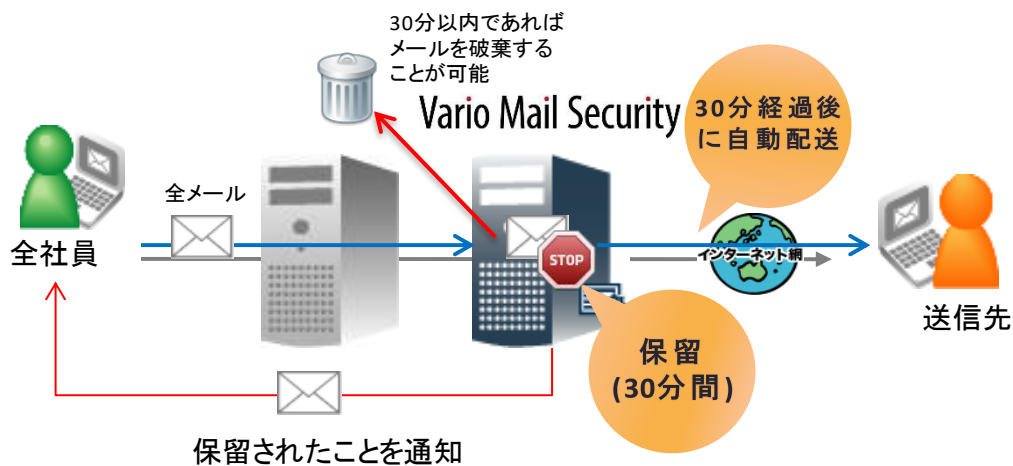
# Vario Mail Security

## 3.2. 保留ルール

本章では、保留ルールの設定例について記載いたします。保留ルールはブロックとは違い、一旦、メールをシステム内に保留し、配送もしくは破棄の処理を予め設定した期間内に行うことができます。また、ルール記述により、第三者チェックも行うことが可能です。

### 3.2.1. 保留ルール 例 1

ルール要件
送信される全メールについて、送信を一旦保留にし、30分経過後に自動にて宛先に配送したい。なお、送信保留したことを送信者に都度通知を行い、万が一誤送信があった時にメールを各ユーザにて破棄出来るようにしたい。なお、30分経過し、配送されたメールについての通知は不要。



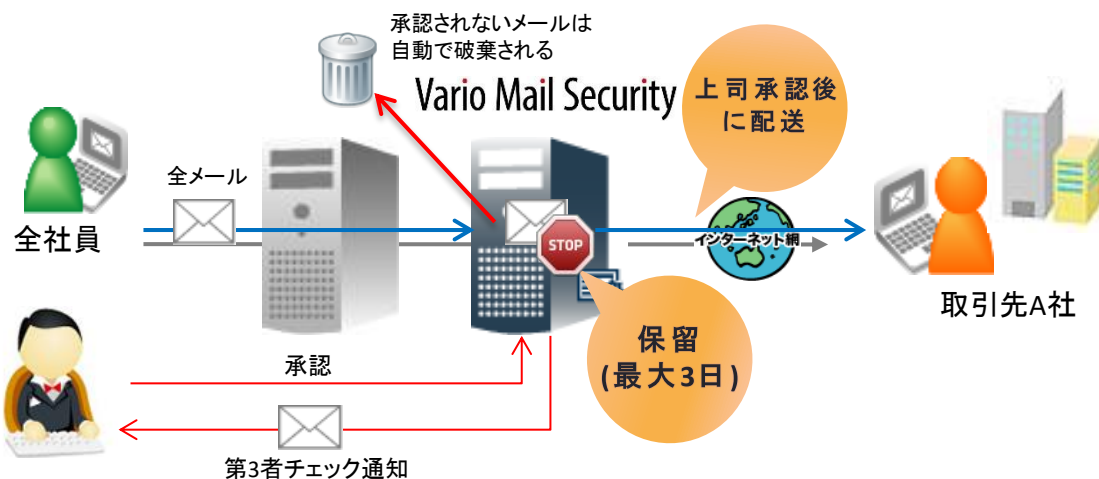
タイトル	保留ルール 1	
説明	送信される全メールについて、送信を一旦保留にし、30分経過後に自動にて宛先に配送する。なお、送信保留したことを送信者に都度通知を行い、配送後のメール通知は行わない	
動作	保留する	保留時間: 30分 配送後の処理: 配送 <input checked="" type="checkbox"/> 差出人へ保留したことを通知する <input type="checkbox"/> 差出人へ配送/破棄したことを通知する
条件	以下の条件のいずれかに一致(OR)	
条件 1	「差出人」が「以下のキーワードのいずれかに一致」	
	*@*	
	通常一致(ワイルドカード)	



# Vario Mail Security

## 3.2.2. 保留ルール 例 2

ルール要件
<p>取引先 A 社(otokuisama.co.jp) 宛に送るメールについては、上司(manager@testcompany.co.jp)の第三者チェックを必須とし、メール内容を確認後に、上司が承認を行うことにより、メールを配送するようにしたい。なお、上司が不在の可能性もあるため、保留時間は最大 3 日(4320 分)に設定し、上司が承認しないメールは自動的に破棄する。また、送信者による解放処理は出来ないようにし、上司による第三者チェックを徹底したい。</p>



タイトル	保留ルール 2	
説明	A 社宛のメールは上司による第三者チェックを実施後に配送する。	
動作	保留する	<p>保留時間: 4320 分</p> <p>配送後の処理: 破棄</p> <p><input type="checkbox"/> 差出人へ保留したことを通知する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 差出人へ配送/破棄したことを通知する</p> <p>第三者チェック</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 次のメールアドレスに保留通知を送る</p> <p>manager@testcompany.co.jp</p>
条件	以下の条件のいずれかに一致(OR)	
条件 1	「送信先」が「以下のキーワードのいずれかに一致」	
	*@otokuisama.co.jp	
	通常一致(ワイルドカード)	

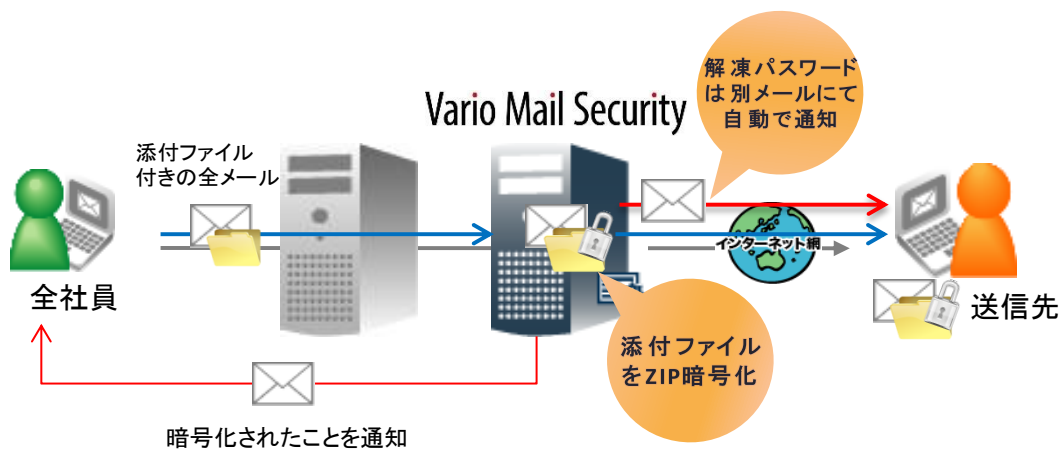
# Vario Mail Security

## 3.3. 暗号化ルール

本章では、暗号化ルールの設定例について記載いたします。暗号化ルールでは、予め決められたルールにより、添付ファイルを自動的に ZIP 暗号化し、パスワードを送信先に自動通知することが可能です。

### 3.3.1. 暗号化ルール 例 1

ルール要件
送信される全メールについて、添付ファイルを ZIP 暗号化し、パスワードを自動生成後に差出人及び送信先にパスワードを自動通知したい

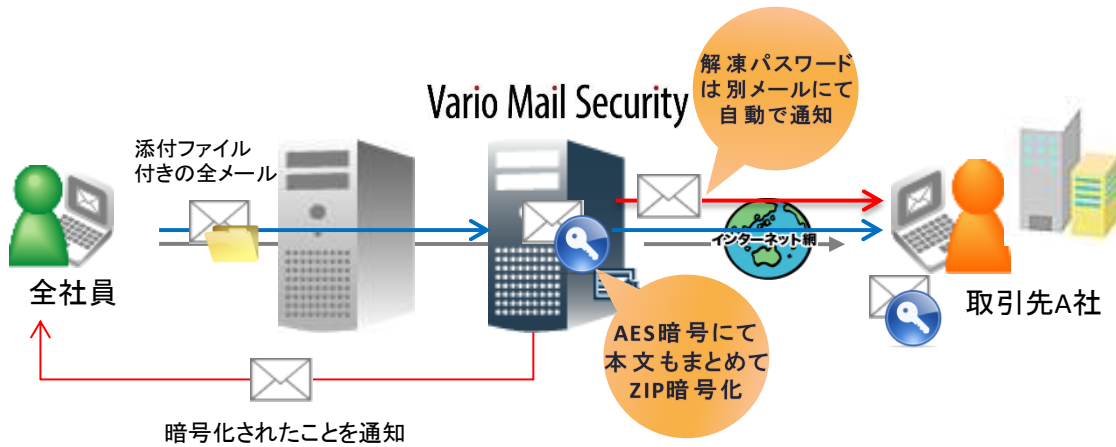


タイトル	暗号化ルール 1	
説明	送信される全メールについて、ZIP 暗号化し、送信先に自動通知する	
動作	ランダムパスワードで暗号化する	<input checked="" type="checkbox"/> 差出人へ暗号化したことを通知する <input checked="" type="checkbox"/> 送信先へパスワードを自動で通知する
条件	以下の条件のいずれかに一致(OR)	
条件 1	「差出人」が「以下のキーワードのいずれかに一致」	
	*@*	
	通常一致(ワイルドカード)	

# Vario Mail Security

## 3.3.2. 暗号化ルール 例 2

ルール要件
取引先 A 社(otokuisama.co.jp)宛てに送るメールについては、強固な AES 暗号にて本文も含めて ZIP 暗号化を行いたい。



タイトル	暗号化ルール 2	
説明	送信される全メールについて、ZIP 暗号化し、送信先に自動通知する	
動作	ランダムパスワードで暗号化する	<input checked="" type="checkbox"/> 差出人へ暗号化したことを通知する <input checked="" type="checkbox"/> 送信先へパスワードを自動で通知する <input checked="" type="checkbox"/> AES 暗号を使用する <input checked="" type="checkbox"/> メール全体を暗号化する
条件	以下の条件のいずれかに一致(OR)	
条件 1	「送信先」が「以下のキーワードのいずれかに一致」	
	*@otokuisama.co.jp	
	通常一致(ワイルドカード)	

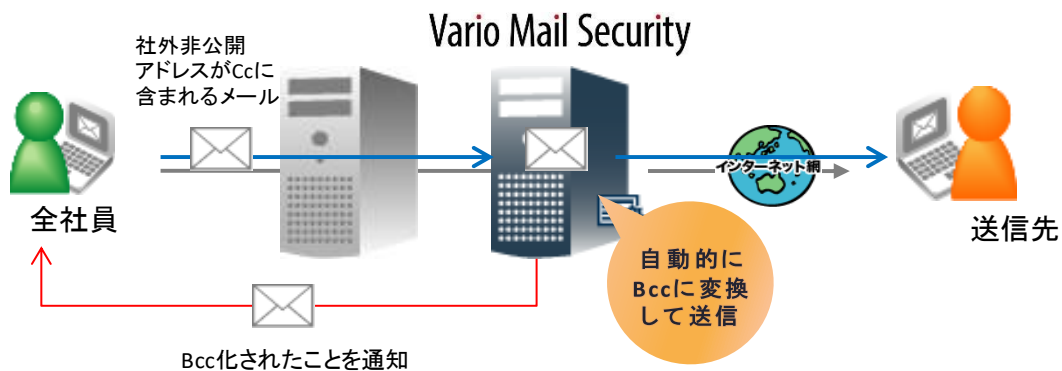
# Vario Mail Security

## 3.4. BCC 化ルール

本章では、BCC 化ルールの設定例について記載いたします。BCC 化フィルタを使うと、外部非公開のメールアドレスが To や Cc に含まれていた場合、強制的に BCC 化し、送信を行うことができます。

### 3.4.1. BCC 化ルール 例 1

ルール要件
社外非公開のメールアドレス (shanaimail@testcompany.co.jp) が Cc に含まれていた場合、自動的に Bcc 化し、送信したい。また、その際には差出人に Bcc 化したことを通知したい。



タイトル	BCC 化ルール 1	
説明	社外非公開アドレス (shanaimail@testcompany.co.jp) を Bcc 化する。	
動作	BCC 化する	<input checked="" type="checkbox"/> 差出人へ BCC 化したことを通知する
条件	以下の条件のいずれかに一致(AND)	
条件 1	「差出人」が「以下のキーワードのいずれかに一致」	
	*@*	
条件 2	通常一致(ワイルドカード)	
	「ヘッダー」が「以下のキーワードのいずれかに一致」	
	対象ヘッダー: 送信先(Cc)	
	shanaimail@testcompany.co.jp	
		通常一致(ワイルドカード)

# Vario Mail Security

## 4. 本書の注意事項

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、予告なしに変更される場合がございますのでご了承ください。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどのお気づきの点がございましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響につきましては(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本サービスがお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱された場合の損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

## 5. 他社商標について

本ドキュメントに記載されている会社名、製品名、サービス名は、一般に各社の登録商標または商標です。

# Vario Mail Security

## 6. サポートセンターへのお問い合わせ

■コントロールパネルログイン情報・設定内容に関する確認に関して	
バリオセキュア株式会社	
受付時間	平日 9:00～18:00
サポートセンター(平日 9:00～18:00)	0120-377-241
Fax 番号	03-3233-2091
メールでのお問い合わせ先	support@variosecure.net

### ※サポートセンターからのお願い

お問い合わせ作業・調査を迅速に行うため、下記の情報をお知らせくださいますよう、ご協力をお願い申し上げます。

サービス番号	納品書に書かれている「AM. JP.」で始まるサービス番号 に記入されているサービスコード
貴社名	ご契約されている会社名
お名前	お客様のお名前
ご連絡先	お問い合わせに関する回答をお知らせするご連絡先
お問い合わせ内容	お問い合わせ内容、問題などの詳細

### 【ご注意】

お客様のセキュリティ保護のため、お問い合わせ時にはお客様の本人性の確認をとっております。

セキュリティオフィサー(管理者)様以外の方からのお問い合わせには一切応じられませんので、あらかじめご了承ください。